

【形状・構造及び原理等】

1. 構成

- マスターユニット
 - ・電源コード 1 本
 - ・通信ケーブル 1 本
 - ・取扱説明書 1 冊
 - ・添付文書 本書
- テストユニット
 - ・取扱説明書 1 枚

2. 外観及び各部の名称



- マスターユニット
 - ①画面、②電源ボタン、③ USB ポート
- テストユニット
 - ④検体搭載部、⑤試薬搭載部、⑥ステージ、⑦引き出し、⑧ハンドル

3. 本体寸法及び重量

- マスターユニット
125 mm (W) × 257 mm (D) × 254 mm (H) 約 3.2 kg
- テストユニット
172 mm (W) × 340 mm (D) × 300 mm (H) 約 11.0 kg

4. 電気的定格

電源電圧 : AC100~240 V
 消費電力 : マスターユニット 最大 500 VA
 テストユニット 最大 125 VA
 (マスターユニットから供給)
 周波数 : 50/60 Hz

5. 動作環境

温度 : 15~35 °C
 湿度 : 30~80 %RH (結露なきこと)
 高度 : -200~2,000 m (795~1,050 hPa)

6. 作動・動作原理

測定原理

本装置は、専用試薬を用いて検体から核酸を抽出・精製し、得られた核酸を増幅することで標的核酸を検出する。BOOM 法による核酸抽出法、及び LAMP (Loop-mediated Isothermal Amplification) 法による核酸増幅法を主原理としている。このとき、核酸増幅産物と蛍光標識された特異的プローブが結合することによって生じる蛍光量の変化を測定することで標的核酸を検出する。

【使用目的又は効果】

生体試料から抽出した核酸分子の配列情報を解析する装置。

【使用方法等】

本装置は、専用の試薬及び消耗品と組み合わせて使用します。必ず、付属の取扱説明書及び使用する試薬の添付文書、使用説明書を読んでから使用してください。

1. 設置条件

本装置の設置は、本装置のメンテナンス教育を受講したサービス担当者が行います。移設などの際は当社テクニカルセンターまでお問い合わせください。

2. 使用方法

- 1) マスターユニットの電源を入れ、装置を立ち上げる。
- 2) 任意のユーザーID でログインする。
- 3) アクティブになっている任意のテストユニットを選択する。
- 4) 測定のセットアップ画面でサンプル ID を入力する。
- 5) 測定条件を入力・確認する。
- 6) 画面に従って、テストユニットの引き出しを開き、専用試薬及び検体を含む専用消耗品を装置に架設する。
- 7) 画面上の測定内容を確認し、測定を開始する。測定完了までの残り時間が画面上に表示される。
- 8) 測定が完了したら結果が画面に表示される。結果を確認し、必要に応じて結果を出力する。
- 9) 画面に従って後片付けを行う。
- 10) 必要に応じて次の測定を行うかシャットダウンする。

詳細な操作方法及び使用方法は装置付属の取扱説明書を参照してください。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意事項

- 1) 装置の動作中に異常な音や振動がある場合は、直ちに装置を停止して、点検してください。
- 2) 装置に動作異常が発生した場合や、外部から装置内に異物が入り込んだ場合は、直ちに装置を停止して、点検又は修復措置をとってください。
- 3) 装置を緊急停止させる場合は、電源スイッチを 5 秒間押し続けて電源をオフにしてください。電源がオフにならない場合は、装置から電源コードを抜いてください。
- 4) 専用の試薬以外の試薬及び消耗品を装置に搭載しないこと。適切な処理が行えず、正しい結果が得られません。又、故障の原因になります。
- 5) 専用試薬の添付文書又は使用説明書に記載の内容以外の検体種及び検体量を装置に搭載しないこと。正しい結果が得られず、故障の原因になります。
- 6) 検体を含む消耗品を搭載する開口部に専用消耗品以外の物や液体を入れないこと。温度制御システムを損傷するおそれがあります。

2. その他の注意事項

- 1) 装置を長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜き取って保管してください。
- 2) 装置を廃棄する場合は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」により、特別産業廃棄物となりますので、法律に従い適正な処理を行ってください。又は、販売元にご相談ください。
- 3) 測定終了後は、装置の画面の誘導に従って必ず各消耗品を装置から取り出してください。

- 4) 反応後に高濃度遺伝子増幅産物が漏洩し、装置及び実験環境が汚染した場合は、直ちに装置の使用を止め、販売元にご連絡ください。尚、汚染に気づかずに測定を行い誤判定されたとしても、一切の責任を負いません。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

本梱包箱において以下の環境で保管すること。

温度：-10～+50℃

湿度：10～90%RH（結露なきこと）

2. 耐用期間

指定の保守、点検並びに消耗品の交換を実施した場合の

耐用期間： 5年間 [自己認証（当社データ）による]

【保守・点検に係る事項】

1. 使用者による保守点検

日常点検： 毎操作後 0.5～1.0%(w/v) 次亜塩素酸水溶液で湿らせた布又は紙ウエスなどでステージ上を拭き取ってください。次に蒸留水で湿らせた布又は紙ウエスなどで拭き取ってください。ステージ上が濡れている場合は乾燥した布又は紙ウエスなどで拭き取ってください。

必要に応じて、装置の外装を中性洗剤、70%(v/v)エタノール又は 0.5～1.0%(w/v) 次亜塩素酸水溶液で湿らせた布又は紙ウエスなどで拭いてください。（詳細は取扱説明書参照）

* 2. 業者による保守点検

年 1 回ごとの定期点検を弊社または弊社の指定する業者にご依頼ください。（詳細は取扱説明書参照）

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元： 栄研化学株式会社

〒329-0114 栃木県下都賀郡野木町野木 143 番地

【問い合わせ先】

栄研化学株式会社 お客様窓口テクニカルセンター

フリーダイヤル  0120-005-699

製造販売元



栄研化学株式会社

栃木県下都賀郡野木町野木 143 番地

Part number: 1005460602-010